

あすを拓く みどりの新しい風

むつみ

2020

11

No.321



挑戦し続ける若手農業者 (P.2)

■令和2年度秋冬リーフ系 生産者品質規格検討会

総和地区園芸部会は10月7日、総和地区営農センターで令和2年度秋冬リーフ系生産者品質規格検討会を開きました。これは安定出荷・品質向上のために行われているもの。例年は市場を招いての開催となりますが、今年はコロナウイルス感染予防として、坂東地域農業改良普及センター、生産者、職員のみで行いました。



良品出荷に向けて規格を確認

開催にあたり、同地区の羽部正男園芸部会長は「今年は天候などの影響で、厳しい状況が続いているが、今日を機会に、目を合わせて皆で良いものを作っていきたい」と話しました。

その後、レタス、サニーレタス、グリーンカールの実物を用いながら、出荷規格や品質基準を改めて確認しました。

同地区の秋冬リーフ系の出荷は9月下旬から12月下旬。サニーレタス、グリーンカールともに10月下旬から11月中旬に出荷のピークを迎えます。

■良い出来良品出荷 生姜目揃え会

猿島地区営農センターでは10月13日、生産者が生姜の目揃え会を行いました。生産者、全農、マナカ商事、職員ら19名が参加しました。

今年は天候に恵まれて出来が良く、例年より出荷増の見込みとなっています。生産者は引き続き良品出荷のため現品目揃えで規格を確認しました。

生姜の生産は平成14年から行われており、現在、生産者14名が面積288アールで栽培しています。出荷時期は10月中旬～11月中旬で、今年度は92トンの出荷量を見込みます。



生姜の圃場

■挑戦し続ける若手農業者

若手農業者が地域農業を担う力を発揮しています。

総和地区園芸部会青年部は20～40代の若手生産者16名で組織され、キャベツ、サニーレタス、長ナスなどの野菜を生産しています。

生産物は市場で販売するだけでなく、卸売市場やスーパーでも試食・販促活動を行うなど積極的にPR。地元「関東ド・マシナ祭り」にも出店し、20～30品目の野菜を作付けして販売し、好評を得ています。

また、新たな品目の産地化と、部員同士の結束を深めるため、平成24年から部員全員で「ロマネスコ」の栽培に取り組んでいます。ロマネスコは、カリフラワーの仲間です。ユニークな形が魅力的です。

全く栽培技術や知識がない状態から、圃場巡回や近隣産地の見学をして意見交換し、栽培技術を向上させてきました。

現在では、品種を統一し、品質規格検討会で出荷物の目揃えを厳格にすることで高い市場評価を得ています。同地区園芸部会では、青年部からも本部役員1名が選出されており、若い世代の意見が反映される体制が整っています。

地域農業の活性化を担う頼もしい存在として、今後も活躍が期待されています。



ロマネスコのブランド化目指す

総和地区青年部

CONTENTS

むつみりポート……………2～4
上半期の報告……………5

受け入れ農家募集・イネ縞葉枯病対策について…6
今月の農作業・理事会・クロスワードパズル……7

■米づくりを学ぶ 小学生が稲刈り体験

古河市下

大野小学校
の5年生は、
9月27日、
むつみ管内

の田んぼで
稲刈り体験
を行い、児
童約50人が
参加しまし
た。この活
動は、児童
の保護者等
が組織する



おやじの会による実演

「おやじの会」が総合学習の一環として毎年行っているもので、JA茨城むつみ、JA共済協力のもと、くらしの活動地域貢献活動の一環として行いました。

例年では5月に児童たちが田植えした稲の刈り取りを行っていましたが、今年はコロナウイルス感染症の影響で稲刈りのみとなりました。稲は「マンゲツモチ」で、8坪の面積を刈り取りました。

JAやおやじの会から、お米の解説、稲刈り実演の後、児童たちが稲刈りを開始。始めは不慣れな手つきでしたが、積極的に作業を進め、「すごく楽しい」「私も農家さんになれるかも」と初めての体験を楽しみました。

また、おやじの会のメンバーに教えてもらいながらコンバインの操作も体験しました。

おやじの会副会長の石橋俊哉さんは「今回は田植えができなかったが、稲刈り体験を通して米作りを学んでもらえて良かった」と話しました。

また、同校の矢嶋正之校長先生は「このようないな催しのできたのも、地元の皆様の協力があるからこそ。」

児童たちはスーパーに並んでいるお米を見るだけで、どう作られているか知らない。この活動がそれを知るきっかけになると思う」と期待しました。



稲刈り体験のようす

■農業生産を支える強靱な倉庫 普及に向け知識を深める

JA茨城むつみは10月16日、(株)カクイチの展示場A-STE下妻で、農業用倉庫や車庫などの普及拡大に向けて、知識向上のための研修を行いました。同JA経済部生活購買課、各地区の経済渉外が参加しました。

研修では、資料を元に、農業用倉庫・カーポートなどの耐久消費財について、特徴や導入の実例、商品の品番の見方などを学びました。その後、展示倉庫を見学し、使用時の想定をしながら説明を受けました。

今回研修を行った(株)カクイチは、農業用倉庫やカーポートなどを取り扱っています。特に、農業用倉庫の広スペースハウスは、国内で初めて屋根材と壁材に耐食性・耐候性に優れたSGI鋼板を使用しており、高い腐食抑制効果を持つ。また、柱にはサビに強い鉄骨材を使用しています。

農業用倉庫は、収穫した作物を保存する為にも、長く丈夫に使える事が重要となります。研修を企画した同課の初見剛司課長は「農業用倉庫は生産を行っていくのに重要なもの。しっかりと商品知識を付けて案内できるようにしたい」と期待を込めました。



展示倉庫を見学



「子供の頃に帰ったよう」 デイサービスぬくもり運動会

デイサービスセンターぬくもりでは10月9日、運動会を実施しました。

当日は利用者41人が参加し、紅組と白組に分かれて競いました。

施設内には様々な国の国旗が飾られ、雰囲気満点。ハチマキを巻いて選手宣誓を行い、いよいよ競技がスタート。

競技は、パン食い競争や借り物競争などの個人戦

と、玉入れや綱まわしなどのチーム戦を合わせて6種類。特に玉入

れは、チームで協力しながら互いにゲ

ームを取り合い、最後は勝利をかけた大熱戦となりました。

皆さんとも元気で、「童心にかえったようで、楽しい」と笑顔を見せていました。

皆さんとも元気で、「童心にかえったようで、楽しい」と笑顔を見せていました。



綱回しにも気合が入ります



大きなパンをキャッチ

「JA共済地域貢献活動

JA茨城むつみは、地域とくらしを豊かで元気にするための協同組合運動として協同活動「くらしの活動」に取り組んでいます。組合員や地域住民との関係性を深め、くらしの安全・安心の提供と地域活性化が目的です。

「災害時用非常食」

JA茨城

むつみは、

JA共済地

域貢献活動

の一環とし

て、近年多

発する自然

災害など、

いざという

時の備えと

して、非常

食のみそ汁

1,200

食を購入し、

各支店に2

00食ずつ

配置しまし

た。みそ汁は、

フリーズドライ製法の

ため5年間の保存が可能です。



災害時にもお湯があれば食べられる

「足踏み式消毒液スタンド」

「飛沫感染防止用アクリルパネル」

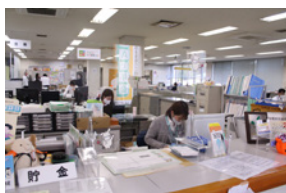
新型コロナウイルス感染症予防対策として、消毒液並びに足踏み式スタンドを購入し、全支店、事業所の入り口に配置しています。足踏み式スタンドは、足でペダルを踏むだけで消毒液が出てくるため、直接手を触れることなく消毒が行えます。

また、窓口には透明なアクリルパネルを設置し、飛沫による感染防止に努めておりますので、安心してご来店いただけます。

新型コロナウイルスが流行りだした初期と比べて落ち着きを取り戻しつつあるものの、まだ対策期間は続きそうです。ご来店の際は、ぜひご利用ください。



ペダルを足で踏むだけ、簡単



対面でも安心してご相談いただけます

坂東総合高校 シクラメン販売のお知らせ

1 日時：

令和2年12月6日(日)

8:00～15:00

※以降は、月曜日から金曜日

(9:00～15:00)

2 販売場所：

坂東総合高等学校 農場「草花温室」

3 備考：

- (1) マスク着用、手指の消毒、検温にご協力ください。
- (2) 新型コロナウイルス感染防止のため、密閉・密集・密接を避けた販売方法へのご協力をお願いします。
- (3) 数に限りがありますので、売り切れの際はご了承願います。
- (4) 当日、野菜の販売も予定しています。

【問い合わせ】坂東総合高等学校 住所：坂東市逆井2833-115 電話：0280(88)1011

令和2年度上半期について

日頃より当組合をご利用いただき誠にありがとうございます。

当組合では、組合員のみなさま・ご利用者のみなさまに愛される組合づくりに役職員一丸となって取り組んでおります。

今般のコロナ禍の中では、自粛等によりイベント等を中止せざるを得ない状況にあり、みなさまには大変ご不便をお掛けしている状況にあります。本年度上期の経営状況を見ましても、前年対比から減額となった事業総利益ではありましたが、徹底的な経費削減等を行い、まずは安心できる事業利益を計上することができました。これもひとえに、組合員・ご利用者みなさまのお陰と認識しております。

今後新型コロナウイルスを含めた社会情勢は不透明ではありますが、当組合は愛される組合づくりに邁進する所存であります。

みなさまにおかれましては、健康に十分ご留意されご自愛くださいますようお願い申し上げます。

【参考指標】

事業総利益	1,031,140千円（前年対比 98.5%	▲15,350千円）
事業管理費	982,039千円（前年対比 95.8%	▲43,103千円）
事業利益	49,101千円（前年対比 230.0%	27,753千円）
経常利益	118,399千円（前年対比 140.6%	34,188千円）
税引前当期利益	111,968千円（前年対比 137.1%	30,277千円）
当期剰余金	62,478千円（前年対比 115.7%	8,497千円）

第39回 受入農家を募集します!!

JAでは、

組合員の要望に応えるため、平成13年1月から外国人の農業実習生の受入れ事業を展開しております。

この事業は、

わが国で開発され培われた技術の開発途上国等への移転を図り、その開発途上国等の経済発展を担う人づくりに協力することを目的とする制度で、今回は39期生の受入農家の希望者を募ります。

実習生は、

日本農業の技術や技能・知識を修得し、それらの技術を持ち帰り、自国の農業経済の発展に役立てる事が出来ます。また両国間の相互理解と友好親善を図ることも目的としています。

【受入れ期間】

令和3年7月中旬から
1年間(予定)

【受入れに際しての募集基準】

- ①実習生用宿泊施設等の受入体制が整えられている農家であること。
- ②不法外国人就労者を雇用されていない農家であること。
- ③その他実習受入れ条件を満たすことができること。また受入農家に対する面談など実施させていただきます。

外国人実習生
(中国・インドネシア)受入を
希望される方は、
各地区支店・営農センター
窓口にてお待ちしております。

募集締切日は、
令和2年12月25日
まで



イネ縞葉枯病に対する収穫後の防除対策について

生産者のみなさまへ

イネ縞葉枯病を減らすため、 収穫後はすみやかに 耕起しましょう!

翌年のイネ縞葉枯病の発生を抑えるためには、

ウイルスを媒介するヒメトビウンカ
の生息密度を減らすことが重要です!!

ヒメトビウンカ



成虫(雄)



成虫(雌)



幼虫



- ひこばえ(再生イネ)は媒介するヒメトビウンカの生息地となるため、収穫後はすみやかに水田を耕起しましょう。
- ヒメトビウンカは水田畦畔や周辺の土手等のイネ科雑草でも越冬するので、水田周辺の除草を徹底しましょう。

今年1月に調査した秋季耕起の実施率は94%(県西地域)でした。引き続き、地域全体でヒメトビウンカ防除に取り組みましょう!



—— 県西地域イネ縞葉枯病対策連絡協議会 ——

【問合せ先】事務局：茨城県県西農林事務所 振興・環境室 農業振興課 TEL:0296-24-9169

JA茨城むつみ各地区営農センター

境地区営農センター TEL:0280-87-2116 五霞地区営農センター TEL:0280-84-0003 古河地区営農センター TEL:0280-48-1655 総和地区営農センター TEL:0280-92-1820 三和地区営農センター TEL:0280-76-1717 猿島地区営農センター TEL:0280-88-0584

イネ縞葉枯病対策の詳細については、坂東地域農業改良普及センターへお問い合わせください。

TEL:0297-34-2134 FAX:0297-34-3291

2020

ウィンター キャンペーン

キャンペーン期間

令和2年 11月2日(月)～

令和3年 1月29日(金)



選べる2つの定期預金

条件に該当すれば、どちらか選択！！

A 組合員定期

ご本人または同居ご家族の方が
当JAの組合員であれば
店頭表示の利率に

+0.05%を上乗せ！！

B 年金定期

当JAで年金を受給されている方
予約している方(57歳以上が対象)
店頭表示の利率に

+0.05%を上乗せ！！

＜ご利用いただける方＞

●個人の方で、以下の条件のうちいずれかに該当する方

A ご本人または同居のご家族の方が当JAの組合員の方

B ①当JAで年金等を受給されている方(指定手続中を含む) ②当JAで年金等の受給を予約している方(57歳以上の方が対象)

※ 年金定期は、ご本人様に限ります。

＜その他の条件＞

◎対象者：個人の方のみ ◎種類：スーパー定期・大口定期 ◎期間：1年もの ◎金利上乗せ期間は初回満期日までとし、自動継続後の金利は継続時の店頭金利を適用します。◎ATMでのお預け入れや、当JAで既に預け入れられている定期貯金からの預け替えは対象外となります。

◎中途解約した場合は所定の中途解約利率が適用されます。◎利率は、復興特別所得税が課され、20.315%(国税15.315% 地方税5%)となります。

◎金利優待等により、取扱期間中であっても、適用金利が変更になる場合やお取り扱いを中止させていただく場合があります。◎本商品は、元本保証商品で貯蓄保険制度の対象となります。

※ 年金定期は、年金受取口座のある店舗でのお取り扱いとなります。

※ 年金定期は、年金予約の方は、年金振込(予約)票をご提出いただき、年金受給手続時には必ず当JAにご来店をいただきます。

詳しくは各支店窓口までお問い合わせください。

JA茨城むつみ

境支店 ☎0280-87-3604
総和支店 ☎0280-92-0103

五霞支店 ☎0280-84-0003
三和支店 ☎0280-76-0017

古河支店 ☎0280-48-1854
猿島中央支店 ☎0280-88-0251



©よりぞう

ご成約 キャンペーン

JAマイカーローン

ご契約で 農協の直売所等で利用可能な

農協全国商品券 プレゼント!!

実施
期間

2020年 10月1日[木]

～2021年 4月30日[金]

期間内にJAマイカーローン

50万円以上

を借入された方
農協全国商品券プレゼント!
[1,000円分]

JA教育ローン



学生 生活応援 キャンペーン

期間内にJA教育ローン

証書貸付型：50万円以上、または
当座貸越型：極度額100万円以上

を借入された方
農協全国商品券プレゼント!
[1,000円分]

既存契約含む

JAカードをお申込みいただくと
農協全国商品券プレゼント!
[500円分]



さらに



既存契約含む

JAネットバンクをお申込みいただくと
農協全国商品券プレゼント!
[500円分]

金利引下げなどのキャンペーンを実施しているJAもございます。
ご利用条件、適用金利等につきましては、**お近くのJA窓口まで**
お問い合わせください。

スマートフォン、パソコンからの仮申込みも可能です。



▲インターネットからのお申込は、こちら▲

JAバンク茨城

今すぐアクセス!

JAバンク茨城 検索